

青森県立美術館野外公演 原作／太宰治

演劇

潤色・脚本・演出／長谷川孝治

(青森県立美術館舞台芸術総監督)

舞台美術／ニシザワテツヲ

(西澤徹夫建築事務所)

宣伝美術／デザイン工房エスパス

津軽

キャスト

村田雄浩

川上麻衣子

猪股南

対馬てみ

小笠原真理子

福士賢治

長谷川等

田邊克彦

青木峻

平田成直

寺田伽藍

相馬有紀実

佐々木郁子

今ゆき子

佐々木瞳

藤林里美

千葉敦子

小野恵

藤原ヤスオ

白鳥真理子

成田早菜子

山内芽生子

石田樹里

豊田一輪車クラブ

◎日時 平成23年

4月30日(土)

5月1日(日)

3日(火)

4日(水)

5日(木)

◎5月2日(月) 休演日

●開場 17時30分

●開演 18時30分

◎会場

青森県立美術館
野外特設ステージ

変わりゆく時代にあって、
変わらない故郷への思い……。



【主催】青森県・青森県立美術館・青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会

【後援】津軽鉄道(株)・NPO法人かなぎ元気倶楽部・太宰ミュージアム運営委員会・(社)青森県観光連盟・青森県商工会議所連合会・青森県商工会連合会・青森県地域婦人団体連合会・(社)青森県バス協会・(社)青森県タクシー協会
東奥日報社・デーリー東北新聞社・陸奥新報社・河北新報社・朝日新聞青森総局・毎日新聞青森支局・読売新聞青森支局・産経新聞青森支局・日本経済新聞社青森支局・共同通信社青森支局・時事通信社青森支局
NHK青森放送局・青森放送・青森テレビ・青森朝日放送・エフエム青森(順不同)



青森県立美術館野外公演 原作／太宰治

演劇

潤色・脚本・演出／長谷川孝治（青森県立美術館舞台芸術総監督）
舞台美術／ニシザワテツヲ（西澤徹夫建築事務所）
宣伝美術／デザイン工房エスパス

津軽

切符

（青森県立美術館舞台芸術総監督）
長谷川孝治

「津軽」で、太宰はずっとお酒を飲んでいる。故郷と改めて相まみえるために男は酒を必要とした。テれくさいが誇りでもある。憎んでもいるが胸の底が熱くもある。

それら二つの「こころ」を傍らに置いて、男は津軽を旅する。酒はまたべつの友でもあった。「こころ」を軽くするための。

津軽鉄道青野公園駅で改札係の少年が、少女の唇にはさんだ切符に鉄を入れるシーンは、「津軽」中の最も美しい場面である。その時、男は津軽には人間の機微がまだ息づいていることを発見しジワジワと広がる誇りに身をひたす。

一枚の切符で忘れられない光景をざっくりと作り出す。太宰にしかない技である。

平成23年

【日時】4月30日(土)／5月1日(日)／3日(火)／4日(水)／5日(木)

●5月2日(月)は休演日です。●各日18時30分開演 全5ステージ ●1公演400席（全席自由）

※全日とも開場は60分前。※17時よりシアター前にて受付開始。（待合室としてシアターをご利用いただけます。）

※上演時間は約2時間30分（途中休憩あり）※演出行為として、休憩時に太宰治が好んで食べた青森県の郷土料理（軽食）を配布。

【会場】青森県立美術館野外特設ステージ（青森市安田字近野185）

雨天決行

※野外公演のためお寒いことが予想されます。防寒・防雨にご配慮いただき、暖かい格好でご来場下さい。



【料金】当日券は全て500円増し

前売り券 一般／3,000円 高校生以下／1,500円

【チケット販売】

■全 国／ローソンチケット（Lコード 29977）

青 森 市／サンロード青森、青森県観光物産館アスパム総合案内所
成田本店しんまち店、青森県立美術館ミュージアムショップ

弘 前 市／紀伊國屋書店

八 戸 市／三春屋

■予約受付・青森県立美術館 演劇「津軽」事務局

■電話予約・017-783-5243（受付・平日9時～17時）

■FAX予約・017-783-5244

■メール予約・tugaru2011@aomori-museum.jp

（件名を「2011年〇月〇日予約」として下さい。）

※電話・メール・FAX予約のお客様は、公演当日に受付にて精算し、チケットをお渡しします。

【無料シャトルバス】

終演後、県立美術館から青森駅までの無料シャトルバスをご用意します。

【託児サービス（1歳から小学3年生まで）】

各公演の開場から終演までの間、無料託児サービスを行います。

公演日の3日前までに事務局へお申し込み下さい。

【カフェ「4匹の猫」臨時営業】

17時から18時30分まで（ラストオーダー/18時）臨時営業いたします。

【県立美術館主催の常設展及び企画展の割引】

演劇「津軽」のチケット（使用済・未使用可）をお持ちの方は、4月29日～5月6日までの期間、常設展・企画展を団体割引料金でご鑑賞いただけます。（展示室9時30分～17時）

青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART

【お問い合わせ】青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会 演劇「津軽」事務局（受付・平日9時～17時）
〒038-0021 青森市安田字近野185 TEL.017-783-5243 FAX.017-783-5244 HP <http://www.aomori-museum-pa.jp/>

村田 雄浩 Takehiro Murata

1979年、「思えば遠くへ来たものだ」で映画デビュー。テレビ「青が散る」「滞つくし」「翔ぶが如く」を経て、92年伊丹十三監督「ミンボーの女」と中島丈博監督「おこげ」により日本アカデミー賞他数々の映画賞を受賞。その後「マルタイの女」「王生義士伝」などの様々な映画や、「ちゅうらん」（NHK）「渡る世間は鬼ばかり」（TBS）などのテレビ、「イーハートボの劇列車」「ガラスの動物園」などの舞台でも活躍。2007年10月南座公演「風の盆なぐれ唄」ではその演技が評価され、同年文化庁芸術祭優秀賞を受賞する。

川上 麻衣子 Maiko kawakami

1980年14歳の時、NHKドラマ人間模様「絆」でデビュー。同年、TBS「3年B組金八先生」で生徒役を演じ、注目を浴びる。その後、映画「うれしはずかし物語」「その男凶暴につき」やテレビ「青が散る」（TBS）大河ドラマ「秀吉」（NHK）。初舞台は「ワルズ」、以降「椿姫」「ドアをあけると・・・」「天国から来たチャンピオン」など様々な作品に出演する。映画「でべそ」望月六郎監督では、第6回日本映画プロフェッショナル大賞主演女優賞受賞。ガラスデザイナーとしても展覧会を開くなど活躍。昨秋、スウェーデンの絵本「愛のほん」「死のほん」を翻訳、小学館より出版。



〈交通のご案内〉

JR新青森駅から

車で約10分

ルートバスねぶたん号（左回り）
新青森駅南口バス停から乗車
「県立美術館前」下車
（所要時間約10分）

青森駅から

車で約20分

青森市営バス青森駅前6番バス停から
運転免許センター行き
「県立美術館前」下車
（所要時間約20分）

青森空港から

車で約20分

東北縦貫自動車道青森I.C.から

車で約5分

